

## 平成23年度第8回宮城大学食産業学部 教授会（定例）議事録

<b>開催場所</b>	管理棟 大会議室	<b>開催日時</b>	平成23年12月14日（水）14:00～15:15
<b>出席者</b>	<p>46名／定数53名            (ファームビジネス学科)            中村(正)教授、本藏教授、小黒教授、齋藤(満)教授、大竹教授、松森教授、井上教授、木村教授、森本教授、岩浪准教授、岩井准教授、中村(聡)准教授、川島准教授、紺屋講師、齋藤(秀)助教            (フードビジネス学科)            大久教授、池戸教授、津志田教授、石田教授、川村教授、西川教授、三石教授、下山田教授、鶴岡教授、堀田准教授、森田准教授、菰田准教授、金内准教授、石川准教授、都准教授、白川准教授、谷口助教、君塚助教、木下助教、            (環境システム学科)            矢野教授、加藤教授、上島教授、森山教授、北辻教授、佐藤教授、今野准教授、笠原准教授、神宮字准教授、千葉講師、伊吹講師、高橋(信)助教、            [欠席] ファーム 小林(仁)教授、須田准教授、フード 老川准教授、河西准教授、            環境 原田(茂)准教授、原田(鉦)准教授、折笠助教</p> <hr/> <p>(事務局) 佐藤参事兼総務学務課長、後藤課長補佐、首藤課長補佐、深町主事</p>		
<b>議 事 内 容</b>			
<b>審議事項</b>	<p>議事録署名人に学部長、(フード)白川愛子准教授を指名した。</p> <p>(1) 第7回議事録の確認について            第7回食産業学部教授会議事録について、メールで送信済みであり、原案のとおり承認された。</p> <p>(2) 人事について            資料1に基づいて、学部長よりファームビジネス学科〇〇〇〇准教授の後任の人事計画書(案)が説明された。〇〇教授より、担当予定科目の修正について、意見が出され、担当予定科目については検討を行うこととし、その他は原案の通り承認された。            また、学科長会議より、選考委員として、学部長、ファームビジネス学科〇〇教授、〇〇教授、〇〇准教授、フードビジネス学科〇〇助教、環境システム学科〇〇講師が提案され、原案のとおり承認された。</p> <p>(3) 予算について            資料2に基づいて、学部長より平成24年度当初予算要求について説明がなされ、必要な予算については、各学科より予算要求を出してもらいたいと説明がなされた。その後、学科長会議の委員及び、各学科の予算担当で構成する予算施設委員会を設置し、調整を行うことが説明された。平成23年度予算執行状況についても、説明がなされ、計画的な執行を行うよう依頼がなされた。また、平成24年度計画についても作成の協力依頼がなされた。</p>		

## 報告事項

### (1) 全学委員会報告

#### ●国際センター

資料3に基づいて、国際センター長より説明が行われた。ロイヤル・メルボルン工科大学とのシンポジウムについて、12月2日にホーチミンで開催されたことが報告された。第7回英語プレゼンテーションコンテストが12月17日(土)に実施予定であること、グローバルインターンシップの報告会が12月14日(水)に大和キャンパスで実施予定であることが説明された。

#### ●研究委員会

資料4に基づいて、下山田研究委員より説明が行われた。平成23年度の外部資金について、今年度の目標がほぼ達成されたことが報告された。平成22年度の研究監査について、概ね適切であったと報告があったことが説明され、留意事項についてはメールで全教員に配信しており、確認してもらいたいと依頼がなされた。国際学会等発表旅費の執行率は11月末で75%程となっており、3月までに出国の予定のある教員は申し出てもらいたいと説明がなされた。また、来年度も継続する予定であり、来年度海外への出張を予定している場合には、早めに事務部に予定を提出するよう依頼がなされた。

#### ●総合情報センター

報告なし。

#### ●学部長・研究科長会議

学部長及び研究科長の選考について、学部長より以下の改正案が示されたことが報告された。今後のスケジュールとしては、1月の教授会で学部長および研究科長選挙の予告を行い、2月の教授会で投票を実施することが説明された。

#### ・改正案

学部長と研究科長については、兼務とし、副学部長、副研究科長をそれぞれ1人選考する。教授会での投票は2名の連記とし、上位3名を得票数も踏まえて候補者として学長に報告する。学長は、候補者より学部長兼研究科長を選考し、選考理由を明確にする。学部長及び研究科長の任期は2年とし、再任については2年を限度に1度まで再任が可能とする。

### (2) 学部委員会

#### ●入試委員会

資料6に基づいて、入試委員長より、特別選抜(推薦入学)試験実施結果について、ファームビジネス学科12名、フードシステム学科15名、環境システム学科10名、計37名の合格者となったことが報告された。

第2回編入学試験選抜の流れについて、説明がなされ、試験実施結果についてファームビジネス学科は合格者なし、フードビジネス学科は合格者なし、環境システム学科は2名の合格者となったことが報告された。

平成24年度入学者選抜大学入試センター試験監督者説明会の開催について、資料に基づいて説明がなされ、説明会への出席の依頼がなされた。

#### ●教務委員会

資料7に基づいて、教務委員長より報告がなされた。平成24年度シラバスの作成について、平成24年度より15回講義+試験と変更になるため、15回目のシラバスの作成について説明がなされ、シラバス作成の依頼がなされた。平成24年度非常勤講師の一覧について説明がなされた。また、カリキュラム改正について、共通教育運営委員会においても、カリキュラム改正の取組が始まっており、学部のカリキュラム改正も含め、意見があれば出してもらいたいと説明がなされた。

●実験安全・管理委員会

資料8に基づいて、実験安全・管理委員長より報告がなされた。消防署査察結果について、指摘事項が3つあり、一つは危険物の保有量の報告について、二つめは、屋外の貯蔵施設の掲示を見やすくすること、三つめは、液体窒素の製造装置の届出を提出することであったことが報告された。貯蔵施設の掲示の変更及び、液体窒素の製造装置の届出については現在取り組んでいることが報告された。また、危険物の保有量については、教員毎に不要な危険物の廃棄等、保有量の適切な管理について協力依頼がなされた。

また、特別化学物質、有機溶剤保管場所の掲示について第一種、第二種の掲示済みであることが報告された。高圧ガスの講習会に25名の参加があったことが報告され、今後も、講習会を開催していくため、高圧ボンベなどの保有をしている教員は、学生への参加の声掛けについて協力依頼がなされた。

●図書情報委員会

資料9に基づいて、図書情報委員長より、報告がなされた。第3回学部選定を1月中旬に見計らい選書で実施することが説明された。また、購読雑誌調査結果に基づいて、雑誌の取り扱いについて、各学科で図書情報委員を中心に検討していくことが説明された。

●キャリア部会

資料10に基づいて、学生委員長より、就職内定状況について報告がなされ、未就職内定者について、担当教員への指導の依頼がなされた。

また、3年生の就職活動についても、各担当教員からの指導について協力依頼がなされた。12月16日、17日に開催されるマイナビバスツアーおよび1月25日に開催される合同企業説明会について説明がなされ、学生への参加指導について協力依頼がなされた。

●農場運営委員会

資料11に基づいて、農場長より、平成24年度農場運営計画を3月中に策定予定であること説明され、平成24年度に農場を使用する予定がある教員は、農場長または副農場長に申し出てもらいたいと依頼がなされた。

●学部評価委員会

報告なし。

その他

(1) コピー機・リソグラフの学生による不正使用について

学部長より、コピー機・リソグラフの学生による不正使用が続くようであれば、コピー機については、カードを教員毎に配布し対応するなどの対応を検討することが説明された。

(2) 宮城大学復興支援行事について

学部長より、資料に基づいて、12月18日に開催される復興支援シンポジウム及び復興支援コンサート、復興支援フェアについて説明がなされ、各教員より学生への参加を呼びかけるよう依頼がなされた。

議事録署名人

池戸 重信 印

白川 愛子 印